

わたしの好きな よりの

No.228

〈玉淀〉

5月の日曜日。晴天。

この日、『玉淀』では、寄居北條まつりが催されていました。人々の歓声、大砲の音、のろしを思わせる青空の中の白い花火。遡ること天正18年5月、ちょうどこの時期に繰り広げられたといわれる豊臣軍との合戦の再現は、訪れる人々を魅了し、このお祭りを盛り上げています。

8月には、同じ場所で水天宮祭花火大会が催されます。寄居町らしい、そして関東一の水祭りともいわれているこちらのお祭りも今から楽しみです。

昭和10年に、この場所は県名勝『玉淀』と命名されました。その当時は、お花見や玉淀ライン船下りなどで賑わっていたそうです。

普段の『玉淀』は、ひっそりと静かに水を湛え、四季の移ろいと大きな岩をその水面に映しています。鳥や魚が戯れ、人は河原で散歩をしたり、釣り糸をたれたり、石で水切りをしたり…。思い思いの時間を過ごしています。とてもゆったりとした時が流れています。

過去と現在、自然と人間、そして人と人を繋ぐこの場所が、寄居町を象徴する風景の一つとして、これからも在りつづけることを想っています。



〈昭和40年代前半の玉淀河原〉

親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心に紹介しています。



養毛美幸さん・結愛ちゃん(3歳1カ月)・陽菜ちゃん(0歳9カ月)(塚越)

☺子育てのポリシー

二人とも思いやりを持ち、相手の立場になって考えられるような子どもに育ててほしいと思っています。子どもたちのいいところが伸びるように、いいことができた時はたくさん褒めるようにしています。

☺お子さんが夢中になっていること

姉はディズニープリンセスが大好きでドレスを着てテレビを見ながら歌っています。そんな姉を妹は目で追い、手足をバタバタして喜んでいます。姉妹仲良く遊んでいる姿はとてもほほえましいです。



浅見綾子さん・遥翔くん(1歳2カ月)(本村)

☺子育てのポリシー

テレビやラジオの電源を切り、親子の会話やスキンシップを大切にしています。パパは仕事が忙しく、子どもと接する時間が少ないので、その分子どもと関わってたくさん愛情を注いでいます。

☺お子さんが夢中になっていること

絵本や車のおもちゃに興味があり、絵本は自分でめくり、車のおもちゃは「ブー」と声を出して手で動かして遊んでいます。音楽も大好きで、音楽が流れるとリズムにのって喜んでいます。